

グレートバリアリーフを安全に楽しむために

グレートバリアリーフは多種多様な生物の共存する、とてもユニークな場所です。ここはサンゴや魚などの棲みか、領域であり、この素晴らしいグレートバリアリーフを觀賞しに訪れるお客様は生物達の生きる環境を邪魔をせず、保護しながら楽しみ頂くようお願いいたします。

クラゲ（刺胞動物）について

時期的には12月から5月にかけて人体に害を与える毒クラゲがオーストラリア北部で確認されています。海中を浮遊するクラゲの殆どが人体に痛みを与えないクラゲですが、クイーンズランド州北部沿岸では数種類の非常に毒性の強いクラゲによる被害が年に数件発生しております。通常、毒クラゲは沿岸を浮遊し、沖合いのアウターリーフにて確認されることは非常に稀ですが常に注意が必要です。グリーン島はアウターリーフに比べると沿岸に近いのでアウターリーフ以上の注意が必要です。乗務員やライフガード、ダイビングスタッフの案内や注意をよく聞き、万が一を想定して、予防対策を怠らないようにしましょう。

海中生物

貝や魚の中には毒性のあるトゲがある生き物も多く存在し、刺されたり触ったりすると、患部が麻痺したり、激痛を与えるものもあります。遊泳中、スノーケリング中、ダイビング中にはできるだけ海中生物に手を触れないようにご注意ください。

サンゴや海シダ

海藻のように見えるソフトコーラルや岩やサンゴに生える海シダなどには、痛みやかぶれを起こさせる毒性のあるものがあります。スノーケリング中に気付かず足などが触れてしまう事がありますのでお気を付けてください。

ライクラスーツ

(日焼け防止、クラゲ刺され防止スーツ)

ウエットスーツとは違いとても薄手の全身を覆うスノーケル、ダイビング用スーツです。日焼け防止には日焼け止めクリーム以上の効果があるほか、露出面が顔と手足の先だけなのでクラゲ刺されの危険性が低くなるスーツです。

アウターリーフへ行かれるお客様へは行きの船内にて乗務員がライクラスーツのレンタル(有料)のご希望を伺って回ります。グリーン島へお越しのお客様は、島内のダイブショップにてレンタル(有料)いたしておりますのでお申し付けください。

安全について

- ▶ ライフガードおよび、乗務員は皆様が安全に楽しく遊泳、スノーケリングできるようにお手伝いいたしますが、遊泳やスノーケリングは自己責任に於いて行って頂くものです。自己の健康管理と以下の注意事項をお守りください。
- ▶ スノーケリングやダイビングを行う前にアルコール摂取はしないで下さい。
- ▶ 遊泳やスノーケリングはライフガードの目の届く範囲内で行ってください。
- ▶ 遊泳やスノーケルに没頭し過ぎず、自分の位置を把握しながら行ってください。
- ▶ スノーケルは同伴者やご家族などと必ず「二人組」で行ってください。
- ▶ 万が一、遊泳、スノーケル中に不調、異常を感じたら、両腕または片腕を伸ばし、ライフガードが気付くよう、大きくへ向けて左右に振って知らせてください。ライフガードから指示があった時には指示に従ってください。
- ▶ ブイやロープで仕切られたポンツーン遊泳水域の外や、島のビーチの一部では船舶が往來します。また、ポンツーンの真下や船の真下などに潜水しないで下さい。
- ▶ 素潜りをして浮上する時、水面に船がないか、他の方が泳いでいないかを確かめて浮上してください。
- ▶ ポンツーンにて船の汽笛が長く鳴らされた時には、速やかに水から上がってください。

怪我、応急処置

遊泳中のサンゴによる、すり傷やそのほかのお怪我などがありましたら、船の乗務員や島の案内所スタッフへお申し出下さい。

サンゴによる傷には消毒液を使った応急処置が必要です。放っておくと化膿したり、痒みがでたりします。

体にかかる負担（重要）

- ▶ クイーンズランド州政府では、年齢を重ねるにつれ、スノーケリング時に体にかかる負担が増え、お体に異常を起こす可能性が高くなることに充分注意するよう呼びかけています。
- ▶ ご自身の体力的、健康的限界を良く理解した上でスノーケリングを行ってください。スノーケリングする水域は足が届かない場所です。足のつく深さにあるサンゴには絶対に立ってはいけません。足をつかず、休まずに泳げる/スノーケリングできる体力が必要です。
- ▶ スノーケリングは日常生活以上に体に負担のかかるアクティビティーです。特にお年を召した方、心臓疾患、肺や呼吸器系に疾患や病歴のある方、てんかんや糖尿病のある方、クラゲや魚などに刺されてアレルギー症状の出る方は十分に自己管理をしてください。健康状態に心配のある方はライフガードにお知らせ頂くと共に、適切なアドバイスを受けてください。
- ▶ お年を召された方、健康状態に不安のある方、泳ぎの得意でない方はスノーケリング用浮力ベストをご使用になり遊泳されてください。



PLEASE RECYCLE
THIS BROCHURE



スノーケリングを楽しむために

しっかり読んでよく理解してください。
一初めてスノーケリングなされる方、不安な方は、水に入る前にライフガードにお尋ね頂き、アドバイスを受けてください。

スノーケリングのアドバイス

- ▶ マスク、スノーケル、足ヒレの3点セットをポンツーン先端の用具箱とグリーン島ダイブショップにてご用意しております。
- ▶ 足ヒレを履いたまま歩かないでください。つまづいて転倒する恐れがあります。足ヒレの脱着は海に入ってから行なってください。
- ▶ マスクやスノーケルは消毒液に浸けられています。装着の前に海水で軽くすすいでからご使用ください。
- ▶ マスクの内側のガラス面に唾液をつけて磨き曇り止めをすると、スノーケリング中でもハッキリ海中を見ることができま。
- ▶ マスク装着の時、額とマスクの間に髪の毛が入らないように注意してください。髪の毛が挟まっていると海水が浸入します。
- ▶ マスクのストラップは頭の上部「つむじ」の辺りで締めてください。低過ぎると耳にかかり痛いほか、マスクが外れ安くなります。
- ▶ スノーケル・マウスピースの左右の突起を歯で軽く噛み、フラップは歯と唇の間にくるようにして水の浸入を防いでください。呼吸は鼻を使わずに、口だけで行ないます。
- ▶ マスクに入った水を出すには水面から顔を上げ、上を向いてマスクの下部を少し持ち上げて排出してください。
- ▶ スノーケル内に溜まった水を排出するには水面から顔を上げてスノーケルを口から外しマウスピースを傾けながら振るか、スノーケルを着けたまま、瞬間に強く息を吐き出し水を吹き出してください。
- ▶ スノーケル3点セットを装着し、心地が悪い、不安な場合には、ライフガードや乗務員からアドバイスを受けてください。
- ▶ スノーケリング中に前方に注意し、他のスノーケラーとぶつからないようにご注意ください。

